

平成29年度当初予算

会計名	平成29年度	平成28年度	増減率	
一般会計	221億5,000万円	220億円	0.7% 増	
特別会計	125億5,500万円	127億6,850万円	1.7% 減	
内 訳	国民健康保険事業	43億5,160万円	43億670万円	1.0% 増
	介護保険事業	41億2,550万円	40億8,650万円	1.0% 増
	市営バス運行事業	8,180万円	5,100万円	60.4% 増
	簡易水道事業	7億7,730万円	11億4,600万円	32.2% 減
	下水道事業	27億500万円	27億2,500万円	0.7% 減
	土地取得事業	5,380万円	30万円	17,833.3% 増
	後期高齢者医療事業	4億6,000万円	4億5,300万円	1.5% 増
上水道事業会計	7億1,940万円	6億4,033万円	12.3% 増	
合 計	354億2,440万円	354億883万円	0.0%	

※金額は1万円未満、率は小数点第1位未満を四捨五入しています

効率・安定的な行財政の運営に取り組む

平成29年度当初予算は、合併特例措置の縮減による普通交付税の減少や社会保障費、公共施設老朽化などに伴う維持改修費などの増加が見込まれ、限られた財源の中で将来にわたって安定的な財政運営が行えるように編成しています。

平成29年度は南丹市総合振興計画の最終年度であり、計画の成果と課題の検証を行い、地方創生の取り組みをさらに推進させ、未来に輝く希望と誇りが持てるふるさと南丹市を目指します。

重点戦略

- 安心して子どもを産み育てられ、若い世代に選ばれるまちをつくる
- 防災対策の充実・強化など子どもから高齢者の方まで誰もが安心して暮らせるまちをつくる
- 豊かな自然等を活用し、新たな「しごと」の創出・起業しやすいまちをつくる
- 情報発信、交流の機会を強化し、多くの人々が訪れるまちをつくる
- 行財政改革を推進する

◆一般会計歳出予算

昨年度と比較し1億5千万円増加しています。地域情報基盤整備事業や活性化推進基金積立金、防災施設整備事業などが増加しています。

【主な取り組みと予算額】

本年度に実施する主な取り組みと予算額を、重点項目を中心に紹介します。

安心して子育てができる
若者に選ばれるまち

① 妊婦健康診査事業

2072万1千円

妊娠中の妊婦健康診査14回分と妊婦歯科健診1回分の助成を行うことで、妊婦の健康管理と経済的負担の軽減を図ります。

② 公設民営診療所施設管理助成事業

4790万9千円

南八田、神吉、美山の各診療所（みまはつた、かみよし）における施設管理や医療活動に対し助成を行い、過疎地域などにおける医療を確保します。